

学校評価用アンケート(学校教育自己診断)

【生徒用】

()年 ()組

・各設問について、右の基準により、回答欄の当てはまる番号のところに○印を入れてください。
 ・各設問で**C・Dを選択した場合のみ**、できる限り学校を改善するための「提言」や「ご意見」を各設問の下段にご記入ください。なお回収後、開封は管理職で行います。

基準	
A	大変思う
B	思う
C	あまり思わない
D	まったく思わない
E	わからない

回収率 92%

回答数 86 /93

設問	A	B	C	D	E
1 学校に行くのが楽しい。 ()	27	36	17	2	3
2 先生はわたしたちのことを大切にしている。 ()	38	34	5	1	7
3 将来の進路や、生き方について考える機会がある。 ()	44	36	2	1	2
4 先生はいじめについて、私たちが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。()	36	33	5	2	9
5 担任の先生以外にも保健室等、気軽に相談することができる先生がいる。()	25	28	18	6	8
6 命の大切さや社会のルール、人権について学ぶ機会がある。 ()	43	34	3	2	3
7 学校行事(すながわ祭、スポーツ大会等)は楽しく行えるように工夫されている。()	50	22	6	2	5
8 学校は1人1台端末を効果的に活用している。 R4 追加質問 ()	43	26	5	1	0
9 先生は私たちの障がいについて、よく理解してくれている。 ()	32	37	6	1	9
10 学校への意見、要望等がありましたら、記入してください					

肯定回答 AB			
R04	R03	前年比	R02
73%	81%	-8	79%
84%	91%	-7	81%
93%	88%	5	92%
80%	85%	-5	79%
62%	72%	-10	69%
90%	94%	-4	90%
84%	93%	-9	87%
92%	/		/
80%	78%	2	72%

学校評価用アンケート(学校教育自己診断)

【保護者用】

()年 ()組

- ・各設問について、右の基準により、回答欄の当てはまる番号のところに○印を入れてください。
- ・各設問で**C・Dを選択した場合のみ**、できる限り学校を改善するための「提言」や「ご意見」を各設問の下段にご記入ください。なお回収後、開封は管理職で行います。

基準	
A	大変思う
B	思う
C	あまり思わない
D	まったく思わない
E	わからない

回収率 81%

回答数 75 / 93

設問	A	B	C	D	E
1 子どもは、学校に行くことを楽しみにしている。 ()	26	37	7	4	1
2 子どもは、授業がわかりやすく楽しいと言っている。 ()	18	46	3	2	6
3 学校の生徒指導の方針に共感できる。 ()	22	45	4	1	3
4 学校は、将来の進路について適切な指導を行っている。 ()	34	35	2	1	3
5 学校は、いじめについて子どもが困っていることがあれば真剣に対応してくれる。()	22	35	2	2	14
6 学校は子どもに生命を大切にする心や社会のルールを守る態度を育てようとしている。()	30	39	2	0	4
7 学校は教育情報について、提供の努力をしている。 ()	24	45	2	0	4
8 この学校の授業参観や学校行事に参加したことがある。 ()	33	33	1	2	6
9 学校は、子どもの障がいについてよく理解している。 ()	24	41	2	1	7
10 学校へのご意見、ご要望等がありましたら、ご記入ください。					

肯定回答 AB			
R04	R03	前年比	R02
84%	93%	-9	86%
85%	88%	-3	73%
89%	86%	3	79%
92%	91%	1	85%
76%	81%	-5	80%
92%	99%	-7	90%
92%	92%	0	82%
88%	95%	-7	86%
87%	86%	1	76%

学校評価用アンケート（学校教育自己診断）

【教員】

基準	
A	大変思う
B	思う
C	あまり思わない
D	まったく思わない
E	わからない

回収率 100%

回答数 45 /45

設問	A	B	C	D	E
1 学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている。 ()	26	17	2	0	0
2 教育活動全般にわたる評価を行い、次年度の計画に活かしている。 ()	10	32	3	0	0
3 学校では、カウンセリングマインドを取り入れた生徒指導を行っている。 ()	18	23	4	0	0
4 生徒一人ひとりが興味・関心、適性に応じて進路選択ができるよう、きめ細かい指導をおこなっている。 ()	21	24	0	0	0
5 いじめの(疑いを含む)が起こった際の体制が整っており、迅速に対応することができる。 ()	26	19	0	0	0
6 教育相談体制が整備されており、生徒と学級担任以外の教職員とも相談することができる。 ()	27	16	1	1	0
7 学校行事が生徒にとって魅力あるものとなるよう、工夫・改善を行っている。 ()	20	24	1	0	0
8 教育活動に必要な情報について、生徒・保護者や地域への周知に努めている。 ()	13	30	2	0	0
9 生徒の人権を尊重し、日常の教育活動を行っている。 ()	30	15	0	0	0
10 学校への意見等がありましたら簡潔にご記入ください。					

肯定回答 AB			
R04	R03	前年比	R02
96%	91%	5	85%
93%	91%	2	83%
91%	91%	0	90%
100%	96%	4	86%
100%	93%	7	96%
96%	91%	5	96%
98%	93%	5	94%
96%	91%	5	77%
100%	96%	4	90%

令和4年度「学校教育自己診断」の結果と分析

○令和5年1月、生徒、保護者、教員を対象に実施。生徒 92%、保護者 81%、教員 100%の回収率で、昨年の回収率とほぼ同様の数値であった。（教員の回収率が 100%となった）本年度も、生徒、教員のアンケートについては「Google form」を使用し、保護者については従来通りプリントを配付し実施した。

○生徒・保護者アンケート

【進路指導等】

「将来の進路や、生き方について考える機会がある」「学校は将来の進路について適切な指導を行っている」の質問では、肯定的評価が生徒 93%で昨年より 5 ポイント増、保護者 92%で 1 ポイント増加している。授業の中での仕事調べ、進路のてびきや進路だよりを使った HR での指導、長期休みの間のお手伝いの宿題等、学校と家庭とが連携して取り組んだ結果が表れていると考えられる。

【生徒理解、人権教育等】

「命の大切さや社会のルール、人権について学ぶ機会がある」は生徒 90%、保護者が 92%と昨年よりは減っているがいずれも高い肯定的評価である。同和問題や LGBTQ などについて（大学教授や当事者の方などの）出前授業を通じて実際の出来事を体感する機会をもった。しかし、「学校はいじめについて困っていることがあれば真剣に対応してくれる」については、生徒が 80%、保護者が 76%でいずれも 5 ポイント減となっている。

「わからない」の回答が多くなっていることがひとつの要因である。人権教育については事例を挙げて様々なことを 3 年間で学んでいるが、学習したことが自分ごとと感じられるような授業展開にするために、次年度はより丁寧に指導・支援をしていく必要がある。

【ICT】

今年度からの追加質問「学校は 1 人 1 台端末を効果的に活用している」は、生徒の肯定的評価が 92%であった。朝の自立活動や授業の中で ICT を活用し、一人ひとりの意見を視覚的に理解できるような授業展開を生徒自身が体験している結果が表れている。

○教員のアンケート

全項目で肯定的評価が 90%以上であり、全項目で前年度を上回る結果となった。「特にいじめの（疑いを含む）が起こった際の体制」の項目では肯定回答が 100%となっており、すべての教員が解決に向かい協力して動くことができるという意識が表れている。また、「生徒一人ひとりの興味・関心、適性に応じて進路選択ができる」項目も 100%となっており、年間 20 社以上の新規実習先開拓をするなど、教員の熱心な活動により生徒の興味・関心、適性に応じた現場実習につながっていると感じる。

「学校の教育活動について、教職員で日常的に話し合っている」については、肯定的評価が

96% と 5 ポイント増加した。職員朝礼での伝達事項は Google スプレッドシートを活用することにより、職員室以外で活動する教員にも迅速に情報の共有ができるようになった。

教員アンケートについて肯定的評価は高いものの、「大変思う」より「思う」の割合が高い項目がある。主語が「私は」の場合は「頑張っている」と言えるが、「学校としては」の場合は「まだ改善の余地がある」と感じている部分があると読み取れる。担任、学年団、学年のつながり等、教職員の共通理解や日常的な話し合いが密にとれるような工夫が必要である。